

3月5日の本会議において産業経済常任委員会に付託を受けました、議案第8号、議案第12号、議案第13号、議案第31号及び議案第33号の5議案について、3月16日に開催した委員会の審査結果を報告します。

主な質疑は次のとおりです。

議案第8号湖南省ふるさと・水と土保全基金条例を廃止する条例の制定についてでは、ふるさとの水・土を守る目的での事業はどうかとの質疑に対して、他の補助事業等で対応しているとの答弁でした。

議案第12号湖南省農業集落多目的集会施設条例を廃止する条例の制定についてでは、質疑はありませんでした。

議案第13号湖南省下水道条例を改定する条例の制定についてでは、対象事業者の今後の継続性はとの質疑に対して、引き続き継続的に事業を残していただくとの答弁でした。

議案第31号土地の取得についてでは、土地価格の算出根拠はとの質疑に対して、国土交通省の公共用地の取得にかかる補償算出基準に従い不動産鑑定により価格を決定し土地所有者と交渉を行いましたとの答弁でした。市道石原線の水路の部分はどのようになるのかとの質疑に対して、市道の拡幅と歩道の確保を行うため、ボックスカルバートによる暗渠となりますとの答弁でした。駅前広場の大きさの決定基準はとの質疑に対して、将来の交通需要を見込み、設計基準を参考にスペースを確保しましたとの答弁でした。

議案第33号湖南省都市計画マスタープランの改定についてでは、旧東海道沿線等の市街化調整区域解除の必要性についてどう考えるのかとの質疑に対して、国のガイドラインに基づいて進めるが、必要性は認識しているとの答弁でした。

各議案とも討論はなく、採決の結果、議案第8号、議案第12号、議案第13号、議案第31号及び議案第33号の5議案については、いずれも全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定しました。